

地方CR活動

静岡県協会

特殊詐欺被害防止街頭 PR 活動を実施しました

静岡県協会（会長：妹背俊紀 明治安田生命 静岡支社長）は、7月15日に静岡県警察本部と連携し、特殊詐欺被害防止街頭 PR 活動を実施しました。

当日はJR静岡駅のコンコースと浜松駅のコンコースで、生命保険協会静岡県協会、静岡地方検察庁、静岡税務署、浜松西税務署、静岡県金融機関警察連絡協議会参画団体、県くらし・環境部県民生活局くらし交通安全課、静岡県警からは、静岡県警察本部刑事部組織犯罪対策課、同生活安全部生活安全企画課、静岡中央警察署、静岡南警察署、浜松中央警察署の総勢80名でJR利用客に対し、1500組の広報チラシ及び啓発品を配布しながら、県内の被害実態や対策、留意点等の注意喚起を行いました。静岡駅では、静岡県警察本部長と静岡県協会会長のあいさつの後、増加傾向にある被害を軽減できるよう注意喚起活動をしました。

本活動は2018年に静岡県警察本部と締結された、「特殊詐欺等の犯罪被害防止に関する協定書」に基づく取組として実施しています。

静岡県協会は今後も、特殊詐欺等被害防止活動に取り組み、住み良い社会環境づくりに貢献していきます。

